

.... ニューストップ

「日本はベトナムとの関係を重視」



皇太子殿下と会見する
グエン・ミン・チエット
国家主席 写真:ニャン・サン- ベトナム
通信社



皇太子殿下と会見する
グエン・ティ・ゾアン
国家副主席 写真:ニャン・サン- ベトナム
通信社



ハノイのグエンディンチエウ
中学校の視覚障がい児と交流される皇
太子殿下写真:
ニャン・サン- ベトナム通信社

ベトナムの招待を受け、2009年2月9日から15日にかけて日本の皇太子殿下はベトナムを公式訪問した。今回の訪問は、ベトナムと日本の友好協力関係のさらなる促進に寄与するものと言えよう。

皇太子殿下との会見において、グエン・ミン・チエット(Nguyen Minh Triet)国家主席は、今回の訪問を熱烈に歓迎し、近年のベトナムと日本の両国関係が順調に発展していることに喜びの意を表した。そして、今回の皇太子殿下の訪問が両国関係を新たな発展段階に向上させることを確信していると述べた。一方、皇太子殿下は、ベトナムへの公式訪問に対して喜びの意を表し、2007年末の同主席の訪日の際、日本の皇室が世界無形遺産であるフエ宮廷雅楽を鑑賞する機会があったことに対して感謝の意を述べた。さらに、日本の天皇皇后両陛下、皇室、政府および国民は、ベトナムの国家主席の訪日が日本とベトナム間の関係を戦略的パートナーシップに導くことに寄与した画期的な出来事であると確信していると述べた。

さらに、皇太子殿下と会見したグエン・ティ・ゾアン(Nguyen Thi Doan)国家副主席は、ベトナム国民による国家建設・発展および経済発展に対する日本国民の大きな支持と支援を高く評価した。同副主席はまた、日本側とともに両国間の友好親善関係を新たなレベルにまで向上させ、戦略的パートナーシップに向かうというベトナム政府の一貫とした政策を肯定すると同時に、民族文化の伝統および文化遺産の保護分野において日本が引き続きベトナムに対する支援を期待していると述べた。この際、皇太子殿下は、ドイモイ事業においてベトナムが収めた成果を高く評価し、ベトナムとの関係をつねに重視する日本政府の政策を肯定した。また、ゾアン副主席と皇太子殿下はともに、近年のベトナムと日本の全面的な友好協力関係が迅速かつ着実に発展していくことに対して満足の意を表した。特に、2008年は両国の協力で外交関係樹立35周年を迎える様々な記念活動が成功裏



ホイアンの日本橋を訪れる徳仁皇太子殿下
殿下写真: ヴァン・サン - ベトナム通信社



フエ王宮を訪問する徳仁皇太子殿下
殿下写真: クアン・ゴック - ベトナム通信社



ホーチミン市日本人学校を視察する皇太子殿下
殿下写真: チャン・ズオン - ベトナム通信社



ティエンザン省を訪問し、

に行われた。その内、皇太子殿下は「2008年日本におけるベトナム文化週間」の開幕式に出席している。

まず、首都ハノイで皇太子殿下は、100人以上の視覚障がい児が在籍するグエン・ディン・チュウ中学校を視察。同校の教師との会見で皇太子殿下は、学校の発展および生徒の学校生活の状況などについて聞いた。さらに、同校の伝統楽器の楽団に所属する視覚障がい児たちは、皇太子殿下をお迎えする音楽を演奏したが、2008年、日越外交関係樹立35周年記念に際して東京で行われた音楽週間において、皇太子殿下はこれら児童の数名と顔を合わせており、鑑賞後、皇太子殿下はステージに上がり、生徒一人一人と交流された。その際の皇太子殿下のお心配りとやさしい態度に、生徒たちと学校関係者を感動させた。なお、同中学校は視覚障がい児のための学習設備導入のために、日本政府より約8万米ドルの援助を受けている。

次に皇太子殿下は川崎市、見附市、鹿児島県、岡山県等と提携関係を有する中部のダナン市を訪問した。中央直轄都市となって以来、ダナン市と日本の各都市との協力活動が活発になっており、双方の交流・協力関係は、日越友好協会、ピースボート、川崎市国際交流協会等の団体により進められている。その後、同市を離れた皇太子殿下は、古都ホイアンに移動し、現在でも保護されている代表的な日本の建築様式の日本橋、ホイアン陶器博物館、福建寺を訪れた。ホイアンの特徴的な建築物を視察し、また、ホイアンの大勢の人々から大きな歓迎を受けた皇太子殿下は、非常に感動したご様子だった。

皇太子殿下は古都フエへ移動。ここで泰和殿、ズエット・ティドゥン古典劇場等、フエ王宮のいくつかの文化遺跡を訪れ、UNESCOにより世界文化遺産と公認されたフエ宮廷雅楽を鑑賞した。

ホーチミン市に到着後、皇太子殿下は同市第7区にある日本人学校を訪問した。現在、ホーチミン日本人学校では6学年計195名の生徒および中学校3学年の生徒が在籍している。同校において皇太子殿下は、日本人生徒がベトナム人の友人とよく交流

**メコン河について説明を
受ける皇太子殿下写真:
チャン・ズオン - ベトナム
通信社**

し、将来の成長に役立てて欲しい旨を述べた。また、同市内の日本ベトナム人材協力センター (VJCC) を訪問した。さらに、ホーチミン市人民委員会レー・ホアン・クアン (Le Hoang Quan) 委員長とも会談したが、皇太子殿下は東南アジアの主要都市の一つであるホーチミン市の役割を高く評価し、ここで暮らす3000人以上の日本人の快適な生活、450の日系企業が活躍していること、日本の援助プロジェクトが積極的に展開されていることに対して満足の意を表した。

今回のベトナム公式訪問で、皇太子殿下が最後に訪れたのはティエンザン省のミト市である。ここで、皇太子殿下は詩的なティエン川を観光し、地元の人々の生活、果樹園、魚の養殖場等を視察した。皇太子殿下はメコンデルタの山紫水明の景色とフレンドリーな現地の人々に対して好印象を述べた。

日本とベトナムが外交関係樹立35周年 (1973年9月21日～2008年9月21日) を迎えた中、皇太子殿下のベトナム公式訪問は日越関係をさらに強化し、アジアの平和および繁栄のために、両国関係をまさに戦略的パートナーシップに向上させることに寄与したと言えよう。

報告: **グエン・トアン・ロン (Nguyen Tuan Long)**
写真: **ベトナム通信社**



所有権: ベトナムフォトジャーナル
住所: ハノイ、チャン、フン、ダオ通り、11番地 電話: **(84-4) 39332303** ファクス: **(84-4) 39332291**
電子メール: vietnamvnp@gmail.com。